オン・ザ・ロード（1982）

メディア 映画
ジャンル
製作国 日本
色彩 Color
時間 107分
初公開日 1982/04/17
公開情報 松竹

【解説】
　和泉聖治が脚本と監督を務めたラブ・ストーリー。共同脚本は那須真知子と藤中秀紀。和泉にとって本作が初めての一般映画となった。渡辺裕之のデビュー作品でもある。
　東代々木署勤務の富島は、酔っぱらい運転の乗用車を白バイで追跡していたとき、誤って原付バイクを引っかけてしまう。上司の高森は、警察の非を認めることになるので、見舞いも謝罪も禁じた。数ヶ月後、富島は原付バイクを運転していた比嘉礼子を見かける。彼女はあの事故で歩行障害となり、ファッションモデルの仕事を辞めたのだという。富島は謝意を伝えるべくアパートを訪れるが、彼女は姉の運転する赤いスポーツカーで故郷の沖縄に向けて出発した後だった。富島は白バイで二人の追跡を始めるが、その先には警察とマスコミが待ち構えていた。

【クレジット】

監督	和泉聖治
企画	石橋晋也
	渡辺稔
	吉田格
プロデューサー	中川好久
脚本	那須真知子
	和泉聖治
	藤中秀紀
撮影	赤川修也
美術	徳田博
編集	鈴木晄
音楽	長戸大幸
助監督	中原俊弘
出演	渡辺裕之
	藤島くみ
	室田日出男
	秋川リサ
	岡田真澄
	山田辰夫

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.